

## 麻酔・蘇生科学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Fukusaki M, Miyako M, Inadomi C, Yamashita K, Terao Y, Sumikawa K: A dose-response study of prostaglandin E1 on nerve root blood flow velocity and neurologic symptoms after lumbar spinal decompression in surgical patients. *The Pain Clinic* 18: 287-295, 2006
2. Kanaide M, Uezono Y, Matsumoto M, Hojo M, Ando Y, Sudo Y, Sumikawa K, Taniyama K: Desensitization of GABA<sub>B</sub> receptor signaling by formation of protein complexes of GABA<sub>B2</sub> subunit with GRK4 or GRK5. Published online in Wiley Inter Science, 29 September, 2006
3. Kanda M, Ihara Y, Murata H, Urata Y, Kono T, Yodoi J, Seto S, Yano K, Kondo T: Glutaredoxin modulates PDGF-dependent cell signaling by regulating the redox status of low molecular weight protein tyrosine phosphatase. *J Biol Chem* 281: 28518-28528, 2006 (IF: 5.854)
4. Sakai K, Sumikawa K: Anesthetic management of a patient with progressive supranuclear palsy. *J Anesth* 20: 312-313, 2006
5. Sakai T, Tomiyasu S, Yamada H, Sumikawa K: The Evaluation of allodynia and pain associated with postherpetic neuralgia using current perception threshold testing. *Clin J Pain* 22: 359-362, 2006 (IF: 2.713)
6. Shibata O, Saito M, Yoshimura M, Yamaguchi M, Nishioka K, Makita T, Sumikawa K: Anticholinesterase drugs stimulate smooth muscle contraction of the rat trachea through the Rho-kinase pathway. *Anesth Analg* 102: 1121-1126, 2006 (IF: 2.452)
7. Uezono Y, Kanaide M, Kaibara M, Barzilay R, Dascal N, Sumikawa K, Taniyama K: Coupling of GABAB receptor GABAB2 subunit to G proteins: evidence from *Xenopus* oocyte and baby hamster kidney cell expression system. *Am J Physiol Cell Physiol*. 290: C200-7, 2006 (IF: 3.942)
8. Urata Y, Ihara Y, Murata H, Goto S, Koji T, Yodoi J, Inoue S, Kondo T: 17 $\beta$ -estradiol protects against oxidative stress-induced cell death through the glutathione/glutaredoxin-dependent redox regulation of Akt in myocardial H9c2 cells. *J Biol Chem* 281: 13092-13102, 2006 (IF: 5.854)
9. Use T, Makita T, Ureshino H, Cho S, Yoshitomi O, Akiyama D, Oshibuchi M, Hara T, Sumikawa K: Milrinone administered before ischemia or just after reperfusion, attenuates myocardial stunning in anesthetized swine. *Cardiovasc Drugs Ther* 20: 327-334, 2006 (IF: 1.624)
10. Yamaguchi M, Shibata O, Nishioka K, Makita T, Sumikawa K: Propofol attenuates ovalbumin-induced smooth muscle contraction of the sensitized rat trachea: Inhibition of serotonergic and cholinergic signaling. *Anesth Analg* 103: 594-600, 2006 (IF: 2.452)
11. Yamashita K, Fukusaki M, Ando Y, Fujinaga A, Tanabe T, Terao Y, Sumikawa K: Preoperative administration of intravenous flurbiprofen axetil reduces postoperative pain for spinal fusion surgery. *J Anesth* 20: 92-95, 2006

#### A-b

1. Hara T, Cho S, Maekawa T, Ureshino H, Sumikawa K: Norepinephrine attenuates cardioprotective effects of thoracic epidural anesthesia in canine stunned myocardium. *ASEAN Journal of Anaesthesiology* 8: 103, 2006
2. Hashiguchi H, Morooka H, Sumikawa K: Letter to the editor: In response. *Anesth Analg* 103: 1053-1054, 2006

### B 邦文

#### B-a

1. 安藤優子, 寺尾嘉彰, 福崎 誠, 高田正史, 山下和範, 高田美和子: 高い PEEP を併用した分離肺換気によって救命し得た大量気道内出血を伴う外傷性肺挫傷の一例. *日本集中治療医学会雑誌* 13: 69-70, 2006
2. 安藤優子, 寺尾嘉彰, 山下和範, 藤永有博, 田邊孝大, 福崎 誠: 熱傷患者における微量アルブミン尿の経時的変化. *麻酔* 55: 897-899, 2006
3. 石井浩二, 趙 成三, 原 哲也, 澄川耕二: 術前絶飲食における当院のリスクマネジメント. *日本臨床麻酔学会誌* 26: 718-721, 2006
4. 酒井一介, 澄川耕二: 食道アカラシア手術の術後に激しい左肩の痛みを訴えた一例. *臨床麻酔* 30: 711-712, 2006
5. 酒井一介, 澄川耕二: 筋緊張性ジストロフィー患者の胸腺摘出術の麻酔経験. *臨床麻酔* 30: 1025-1026, 2006
6. 酒井一介, 澄川耕二: 筋萎縮性側索硬化症患者の喉頭気管分離術 2 例の麻酔経験. *臨床麻酔* 30: 1749-1750, 2006
7. 境 徹也, 澄川耕二: 慢性疼痛のチーム医療. *慢性疼痛* 24: 55-58, 2006
8. 境 徹也, 青木 浩, 澄川耕二: 柴胡桂枝湯が奏効した三叉神経痛の 1 症例. *痛みと漢方* 16: 100-102, 2006
9. 新宮 興, 増澤宗洋, 表 圭一, 並木昭義, 菊池博達, 川眞田美和, 佐藤重仁, 木村智政, 畑埜義雄, 中塚秀輝, 森田 潔, 原 哲也, 上村裕一, 武田純三: Org9426(臭化ロクロニウム)の筋弛緩作用 - 臭化バクロニウムとの比較 - . *麻酔* 55: 1140-1148, 2006

10. 高田正史, 福崎 誠, 都 正彦, 寺尾嘉彰, 山下和範: Failed back surgery syndrome, 腰椎椎間板ヘルニアおよび腰部脊柱管狭窄症の腰仙部神経根性疼痛に対する神経根ブロックの長期効果. 日本ペインクリニック学会誌 13: 1-7, 2006
11. 長谷敦子: メディカルコントロールの現状と問題点. 3 医師の立場から-2. 日本病院学会雑誌 53: 1305-1311, 2006
12. 長谷敦子: 手術室から救急医療へ飛び出した麻酔科医からの提言 - 麻酔科医と救急医の共存共栄を -. 麻酔 55(増刊): S114-S116, 2006
13. 福島 浩, 趙 成三, 前川拓治, 原 哲也, 槇田徹次, 澄川耕二: 急性呼吸不全に対するステロイドパルス療法に関する検討. 長崎医学会雑誌 81: 8-11, 2006
14. 藤永有博, 寺尾嘉彰, 山下和範, 高田正史, 安藤優子, 福崎 誠: 低用量ヒドロコルチゾン投与療法が有効であった慢性関節リウマチ患者での敗血症性ショックの一症例. 日本集中治療医学会雑誌 13: 251-252, 2006
15. 村田寛明, 後藤慎一, 長谷場純敬, 境 徹也, 澄川耕二: オピオイドローテーションによる管理が困難ながん性疼痛に対し、持続硬膜外ブロックが有用であった 1 症例. 臨床麻酔 30: 249-250, 2006
16. 山下和範, 寺尾嘉彰, 稲富千亜紀, 高田正史, 福崎 誠: 鎮静深度と酸素消費量との関係 - 炎症反応の強さによる比較 -. 麻酔と蘇生 42: 25-29, 2006

#### B-b

1. 境 徹也, 青木 浩, 高田正史, 北條美能留, 澄川耕二: 柴胡桂枝湯が有効であった三叉神経痛患者の検討. 日本ペインクリニック学会誌 13: 443-444, 2006
2. 境 徹也, 澄川耕二: 三叉神経痛 オピオイド治療の展望. 臨床麻酔 24: 55-58, 2006
3. 澄川耕二: 書評 病院の医療安全 - 理論と実践 -. 臨床麻酔 30: 723, 2006
4. 高田正史, 境 徹也, 北條美能留, 澄川耕二: ウェゲナー肉芽腫症による症候性三叉神経痛の治療経験. 日本ペインクリニック学会誌 13: 443, 2006
5. 富安志郎, 北條美能留, 中根秀之, 龍 恵美, 松尾久美, 澄川耕二: 【シンポジウム: 麻酔科医の緩和ケアを語る】緩和ケアチームの立ち上げと麻酔科医. 日本臨床麻酔学会誌 26: 25-33, 2006.
6. 原 哲也: 麻酔薬の心保護作用. 麻酔 55: 552-559, 2006
7. 村田寛明: 文献抄訳(Low-dose intravenous ketamine potentiates epidural analgesia after thoracotomy). ペインクリニック 30: 1542, 2006

#### B-c

1. 澄川耕二: 麻酔と心機能. (天羽敬祐(監修): 麻酔科学レビュー2006, 総合医学社, 東京, pp. 13-17 所収) 2006
2. 澄川耕二: 周術期の血液凝固・線溶系と止血系の管理.(熊澤光生(監修): 標準麻酔科学, 医学書院, 東京, pp. 236-242 所収) 2006
3. 中尾功二郎, 矢野かつ介, 長谷敦子: 内分泌クリーゼと不整脈. (瀧 健治(編): 不整脈の鑑別と治療方針, 救急医学 8 へるす出版, 東京, pp. 949-953 所収) 2006
4. 蓮尾 浩, 澄川耕二: 妊婦の非産科手術の麻酔 妊娠 24 週、未破裂脳動脈瘤. (稲田英一(編): Lisa 13, メディカル・サイエンス・インターナショナル株式会社, 東京, pp. 58-63 所収) 2006
5. 原 哲也, 澄川耕二: 麻酔中に冠循環をいかに評価するか. (高橋真弓(編): 麻酔科診療プラクティス 20 臨床麻酔の疑問に答える生理学, 文光堂, 東京, pp. 118-122 所収) 2006
6. 原 哲也: 麻酔薬の臓器保護作用. (天羽敬祐(監修): 麻酔科学レビュー2006, 総合医学社, 東京, pp. 56-60 所収) 2006
7. 丸川征四郎, 川前金幸, 長谷敦子, 丸藤 哲: AHA 心肺蘇生と救急心血管治療のためのガイドライン 2005 (訳) 第 10 章 特殊な蘇生状況. 第 3 節, 第 4 節, 第 5 節, 第 6 節, 第 8 節, 第 9 節 監修: 日本蘇生協議会 2006
8. 山口昌一, 澄川耕二: 麻酔中のモニターに伴う合併症. (オペナーシング 21 巻 8 号, メディカ出版, 大阪, pp. 51-56 所収) 2006

## 学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	24	9	4	52

## 社会活動

氏名	委員会等名	関係機関名
	消防職員 第2期 気管挿管講習会講師	長崎県消防学校
澄川 耕二	原子力安全研究会長崎地区緊急被爆医療ネットワーク調査検討会委員長	文部科学省
澄川 耕二	西日本ブロック三次被爆医療協議会評議員	文部科学省
澄川 耕二	予備代議員	長崎県医師会
澄川 耕二	科学研究費委員会専門委員	日本学術振興会
澄川 耕二	長崎県心肺蘇生法実技講習会講師	長崎県教育庁
柴田 治	医療ガス保安講習会	長崎県高圧ガス安全協議会
諸岡 浩明	交通事故救命救急法教育講習会	日本交通福祉協会
原 哲也	評議員	日本心臓血管麻酔学会
原 哲也	長崎県メディカルコントロール協議会 気管挿管検討委員会委員	長崎県
北條 美能留	第一回長崎がん診療研究会	長崎県がん診療連携拠点病院
北條 美能留	質の高い看護師育成事業(がん分野)	長崎県
北條 美能留	一般病院における緩和ケアチーム活動の実際	長崎県緩和ケア研究会

## 外部資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	外部資金提供元	代表・分担	研究題目
澄川耕二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 臓器特異性機序に基づく薬理的プレコンディショニング法の開発
澄川耕二・教授	文部科学省	代表	大学改革推進等補助金 女性医師麻酔科復帰支援プロジェクト
趙 成三・講師	文部科学省	代表	若手研究(B) 心虚血再灌流障害の分子機序：転写因子NF-κBの動態と制御
北條美能留 ・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) オピオイド耐性の克服：二量体化オピオイド受容体における解析
前川拓治・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) 低灌流心における血小板凝集の解析と制御
三好 宏・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) 揮発性麻酔薬の腎虚血再灌流障害に対する保護効果とその分子機構の解明

中村利秋・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) 急性肺障害における薬物療法と人工換気様式を組み合わせさせた治療効果の検討
境 徹也・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) 神経因性疼痛患者に対する経皮的クロニジンの鎮痛効果と作用機序の臨床的解析
吉富 修・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) 心筋の薬理学的プレコンディショニングの分子機序・PI3K-Akt 活性を介して・
山口昌一・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) 気管平滑筋の過敏性収縮の機序と静脈麻酔薬の作用
西岡健治・助手	文部科学省	代表	若手研究(B) アレルギー性気管平滑筋収縮に対する麻酔薬の作用の研究:ラット喘息モデルを用いて
金出政人, 上園保仁, 北條美能留, 澄川耕二, 谷山紘太郎	長崎医学同窓会医学研究助成金		難治性疼痛に対する新規鎮痛法の確立 - 髄腔内バクロフェン療法の耐性分子機構の解明と制御法の開発

## その他

### 非常勤講師等

氏名・職	職・担当科目等	関係機関名
澄川耕二・教授	非常勤講師(薬理学)	宮崎大学

### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
澄川耕二・教授		朝日新聞ほか	2006年 10月12日	ママ医師復帰を支援